

新潟県立吉田高等学校修学旅行事業委託仕様書

- 1 委託事業名 新潟県立吉田高等学校修学旅行事業
- 2 研修の目的
 - (1) 校外での集団行動や班別研修等を通じて、社会性・協調性を身につけるとともに自ら行動できる積極的な姿勢を培う。
 - (2) 戦跡の見学や戦争体験者等の講話などを通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さについて学ぶ。
 - (3) 様々な体験を通して沖縄の自然、文化、歴史について理解を深める。
 - (4) 民泊体験により、沖縄の生活を体験するとともに、住民との交流を深める。
- 3 旅行期日 令和3年12月 1日(水) ～ 4日(土) 3泊4日
- 4 旅行内容について
 - (1) 上記研修の目的が達成できる旅行企画とすること。
 - (2) 交通手段について
 - ・往路は、吉田高校→新潟空港は借り上げバス、新潟空港→那覇空港は飛行機を利用する。もしくは吉田高校→羽田空港は新幹線、モノレール、羽田空港→那覇空港は飛行機を利用する。
 - ・復路は、那覇空港→新潟空港は飛行機、新潟空港→解散地までは借り上げバスを利用する。もしくは那覇空港→羽田空港は飛行機、羽田空港→吉田高校はモノレール、新幹線を利用する。
 - (3) 平和学習について
 - ・日程の前半で実施することが望ましい。
 - ・戦争体験者等の講話を実施することが望ましい。
 - ・入壕体験を実施することが望ましい。
 - (4) 民泊体験について
 - ・少なくとも1泊は民泊体験を実施する。
- 5 参加人数(予定) 125名(生徒120名、引率教員5名)
- 6 委託業務の内容
 - (1) 修学旅行の日程表の作成
 - (2) 旅行中の交通手段及び宿泊先の確保
 - (3) 施設見学、研修プログラム等の企画及び現地でのサポート
 - (4) 校内における保護者説明会及び事前・事後研修の企画・運営
 - (5) 修学旅行に係る危機管理、現地におけるトラブルへの対応・処理、相談
 - (6) 事業実施にかかる諸手続等

- (7) 研修旅行のしおりの作成、参加者への事前・事後の諸連絡及び実施期間中の参加者の一般的な健康管理等

7 現地滞在方法

- (1) 学校単位（全参加者が同一施設に宿泊できること）
- (2) 性別に配慮した宿泊階層の区別が可能であること

8 交通手段

- (1) 国内の移動は、貸切りバス又は公共交通機関を利用すること
- (2) 生徒班別行動の際に現地での引率教員の交通手段を確保すること

9 添乗員

- (1) 添乗員は3名以上であること
- (2) 女子生徒対応のため、女性添乗員を1名以上配置すること

10 看護師

- (1) 1人以上の看護師が同行する。ただし現地（沖縄県内）対応のみも可とする。

11 見積

- (1) 事前・事後研修及び現地研修一切に係る費用を見積もること
- (2) 費用変動があるものについては、その旨を明記すること
- (3) 提示した内容以外に係る費用（個人的費用、例えば任意保険料、旅行期間中の飲食経費、その他必要と考えられる諸費用等）についても、参考として別紙提出すること